

卒業生との絆ニュースNo. 59 大学改革シンポジウム他のご案内

卒業生の皆様

このたび創立60周年記念事業の一環として「21世紀の学問が求める社会が求める―そして企業が求める人材像―そのための具体的な手法を求めて―」をテーマとした大学改革シンポジウムを開催いたします。

本シンポジウムは、世界的に低迷する経済状況と多極化する国際情勢の中で、わが国が持続的発展を図るためには、個性的で豊かな創造性を有し、挑戦し、「やりぬく力」のある人材が必要不可欠であると捉え、そのために千葉大学はどのような取組みをすべきかを探ることを目的としています。

招待講演で社会や企業が求めている人材を明らかにし、基調講演で今後の千葉大学が目指している人材育成を示した後、この目標を具現化していくためにはどのような改革が必要なのか、本学の学術総合推進室で検討してきた成果を軸に、会場内の参加者も交えたパネルディスカッションを行い、共通認識を図ります。

卒業生の皆様からの質疑や意見も貴重だと考えておりますので、多くの方々がご参加いただけるようよろしくお願いいたします。

日時：1月25日（月）13:00～17:30 13:30分受付

会場：千葉大学けやき会館大ホール

\*当日先着300名となっております。

（千葉大学HP）

<http://www.chiba-u.ac.jp/topics/2009/60th/daigakukaikaku.html>

\*\*\*\*\*

続きまして、千葉市美術館と千葉大学が連携し、企画・開催する  
展覧会「はないばら～秘められた美へ～」のご紹介です。

この展覧会は、千葉大学普遍教育教養展開科目「展示を作るB」  
「博物館実習B」の受講生が展覧会の企画運営を担っています。

花の咲く茨（いばら）を意味する「はないばら」と題された  
本展では、花の表現を通して、私たちが美しいと感じる感覚  
について、美しいと語るることについて考えさせてくれます。

入場は無料となっておりますので、お近くにお住まいの方は、  
ぜひ足を運んでみてください。

開催期間：1月13日（水）～1月24日（日）\*1月18日（月）休館日

開館時間：9:00～17:15

会場：千葉市民ギャラリーいなげ/旧神谷伝兵衛別荘

<http://www.cma-net.jp/>（千葉市美術館HP）

\*\*\*\*\*

さて、別の話題をひとつ提供させていただきます。

1月5日（火）に第142回芥川賞・直木賞の候補作が発表されて  
いましたが、直木賞候補の辻村深月さんは、本学教育学部の  
卒業生です。

なお、受賞は14日の選考会で決定されるそうです。

候補作品は「ゼロ、ハチ、ゼロ、ナナ。」（講談社刊）です。